

技術
セミナー

X線光電子 分光技術研修

9/19 (金)

9:30~18:30

会場

あいちシンクロトン光センター
ビームライン BL6N1

定員 5名

目的

X線光電子分光法(XPS)は、試料表面にX線を照射したときに放出される光電子の運動エネルギーを測定して、試料の構成元素や化学結合状態を非破壊的に分析する手法で、昨今の材料科学をはじめとする多くの研究に無くてはならないものとなっています。本セミナーは、これまでに研究室等に設置されているラボ型XPS装置を利用したことがある技術者や研究者に向けて、シンクロトン光を利用することのメリットやラボ型装置との違いを学ぶことを目的として開催いたします。

参加対象者

XPS利用者、XPS装置担当者、XPSに興味・関心がある方
(技術職員、研究者、学生等 どなたでも参加可能です)

スケジュール

9:30-10:00

※当日は9:30までに
会場へお越し下さい

趣旨説明・講師紹介等

東海国立大学機構 統括CFA 高濱 謙太郎 技師・博士

10:00-18:30

シンクロトン光を利用した XPSの測定・解析講習

講師 早稲田大学 中尾 愛子 博士

世話人 東海国立大学機構 統括CFA 高濱 謙太郎
北海道大学 触媒科学研究所 下田 周平

講師

早稲田大学[※]
ナノ・ライフ創新研究機構

中尾 愛子 博士



略歴

民間企業での勤務を経た後、理化学研究所にてXPS担当技術職員として勤務。その後、科学技術振興調整費プロジェクト研究員、JST-CREST研究員、早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構客員教授として活躍。XPSを中心とした表面分析の専門技術研究者として研究および研究支援や技術教育で高い成果をあげている。

※令和2年度コアファシリティ構築支援プログラム採択校

申し込み

下記URLまたは二次元バーコードより、必要事項をご記入の上お申し込みください。

<https://forms.office.com/r/hJiLDeJAcM>



主催 東海国立大学機構 統括技術センター

共催 XPSコミュニティ、文部科学省共同利用・共同研究拠点「触媒科学計測共同研究拠点」、早稲田大学研究推進部

後援 あいちシンクロトン光センター、名古屋大学シンクロトン光研究センター、大学連携研究設備ネットワーク、
文部科学省 マテリアル先端リサーチインフラ (ARIM 名古屋大学)